

生態園 (環境科学国際センター)



場所 埼玉県加須市上種足914

アクセス

JR高崎線「鴻巣駅」下車
 「加須車庫・加須駅」行き朝日バス 「環境科学国際センター」バス停下車 徒歩約3分
 東武伊勢崎線「加須駅」下車 「免許センター・鴻巣駅」行き朝日バス 「環境科学国際センター」バス停下車 徒歩約3分



自然拠点

文化拠点

景観 生物 地物・現象 公園 史跡 行事 産業・伝統 食 交流・学習

生態園 (環境科学国際センター)

概要

生態園は、科学的調査研究を行うためのフィールドとするとともに、その自然環境を利用した様々な野外環境学習を行うためのフィールドとしてビオトープ手法により整備されている。

2.2haの園内には、生物が生息できる良好な環境条件を備えた場所となるように県東部地域の潜在植生を復元した。復元された屋敷林、社寺林、雑木林、竹林、畑、水田、小川、ため池、石垣は、昭和30年代の県東部地域の「里山」をモデルとしている。里山は、人間が生活のために造ったものであり、自然を放置するのではなく、人間が手を加えることによって、多様な動植物の生息・生育を可能としていた。自然観察や農作業体験などを通して、身近な自然の仕組みや自然と生活との関わりを学ぶ事ができる野外環境学習の場として利用している。また、科学的な調査研究の場としても利用されている。

人間と自然との共生のあり方を考えるとき、生態園は、これからの環境創造のモデルケースの一つとなる。

取り組み

失われつつある自然環境を復元する技術を研究する場として、また環境問題への理解を深めるための野外環境学習の場として活用できるように整備された。

体験や学びの内容

生態園のほか、同敷地内には展示館を併設しており、自然環境はもとより温暖化対策に資する体験型学習ができるなど、楽しみながら、学べる施設です。

*生態園は、説明をお願いすることも可能。要事前確認

問合せ

環境科学国際センター 電話：0480-73-8331

開館時間：9:30～16:30 (入館は16:00まで)

休館日：月曜日 (ただし休日の場合は翌平日)

年末年始 (12/29～1/3)

入場料：一般：個人300円 (20人以上の団体180円)

学生・高校生：個人200円 (20人以上の団体120円)

中学生以下・65歳以上・障害者は無料

駐車場：大型9台、普通車約110台